

フォレストニュース

植林が地球を救う

令和5年(2023)2月10日

No. 182

発行 高津啓洋

植樹の準備、進行中



2022年11月

只今、現地での担当者が不在のなかですが、皆様の協力でパラグアイのパンタナールの環境保全のための植樹を準備しています。ニームの苗木が着々と育ってきていて、植樹されるのをまだかまだかと待っているようです。



2023年2月

船橋の街が危ない！海老川氾濫の危機？

2月12日、船橋支部ではどんぐりを収集して発芽させ、苗木を作る取り組みを行いました

参加者は大人7名、中高生2名、小学生幼児8名。

船橋市は東京のベッドタウンとして開発が進み、年々人口

が増え、現在65万人で今後も増える見込み。

その中で自然林が開発され自然林の保水力が低下、このままでは台風などの大雨時に街の中を流れる海老川が氾濫することが危惧されています。参加者は苗木とともに森と共生する心を育て、3年後に植樹していく予定です。



蒔いたどんぐり



苗木をつくる様子